

〈2023年度トリジューク〉

メニューをアレンジし、別の年代や社会人向けなど応用できる実践者が増えた。

WS 研究開発としては下記3つを主に行った。

- 1) 青山学院大学社会情報学部との連携。特別研究員による実践者分析〈対象：齊藤〉
→論文参照。「葛藤」を否定的なことではなく、「活動の原動力」と捉えた考察に納得。
- 2) 数理 WS への関わりを通じ、教科学習に対して演劇人の知見をどう活かせるかの検討
→2024 年度には、「数理+表現 WS」の開発に挑戦する。
- 3) 教員・アーティストへのアンケート
→良さが挙げられる一方、意義の共有不足への懸念、教職員研修の希望があり、鹿野学園では 2024 年度に実施することになった。

■実施内容

2023年度鹿野学園「表鷲科・表現ワークショップ (WS)」概要

■緑=鳥劇による演劇WS。■青=青学による数理WS。プログラミングWS、SDGsWS、大学生交流WS。 ※単位は、1ユニット=4校時分

目標	学年	前期				後期		合計		2022年度
		6月~	8/24~		~9/14	10月~	~12月	ユニット数	校時数	
広げる 表現を開く 増幅+逸脱	9年 21人	思い出演劇		カードで証完(召喚)		大学生交流WS		3	12/75	2
	8年 32人	裏もたろう		関数で世界へ			カタルト情熱大陸	3	12/75	2
	7年 21人	脳内会議 by日影劇団		ふしぎな方程式		関数になってみる	風景をつくる by加米良萬	4	16/55	4 (コロナ中止1回)
	6年 25人	ちょっとだけ台本	オノマトベbyヤギ博士	かくかくパズル	プログラミングWS	くるくる分数	見立て	6	24/75	3
表現に慣れる 増幅	5年 33人	こわれた千の楽器	絵の中の〇〇さん	分数を变身させよう	SDGs+メディアAWS		自分が監督 自分が主役	5	20/70	4
	4年 18人	詩の中の〇〇 になってみる 1	詩の中の〇〇 になってみる 2	どき! ドキ!	プログラミングWS	つみきの背くらべ	じゆう劇場WS	6	24/75	5 (コロナ中止1回)
表現に触れる 増幅+模倣	3年 24人	むかしばなし Xバナー				はかせの大発明	オノマトベ学園	3	12/75	3
	2年 25人	インタビューリレー	にんじゃ学校			ジェスチャーゲーム	〇〇の伝説	ユニットにしない	8/20	8校時分
	1年 27人	おしえてリレー	にんじゃ学校			ジェスチャーゲーム	〇〇の一日	ユニットにしない	8/20	8校時分
									136時数	109

青谷高校「地域環境芸術」3年生 18名・全10回(2校時×10日)

(6月) コミュニケーション。身体表現。	カタルト自己紹介。 プチ省察&みんなで一つの風景。 〇〇日記&ゾンビおに。 ゾンビおに 検証~PVづくり。 能力仮説&ドリコマ。
(9月) 地域。	劇場で現地学習。
(11月) 音楽。	リズムゲーム。 メロディづくり。
(12月) 演劇・社会。	〈じゆう劇場〉上演WS。 思い出を劇に。